

## 「環境まちづくり」の調査・審議ポイントについて

### 第1期第3回区民会議資料

#### 普及啓発「たかつエコエネライフコンクールの実施」

- ・ 11/8自慢大会 自分たちでできること
  - ・ 親子で取り組むエコライフコンクール(2008.8)
  - ・ 市民として、町会で、学校教育で、家で、家庭、家族でできることは何？  
意識を持つ！ 関心を持つ！ 具体的に
  - ・ わが家でできること 国がやるべきこと
- 「環境家計簿」 持続できるように(目にみえるように)
- ・ エコライフハンドブック分かりやすい！ 抜粋して回覧
  - ・ エコライフチャレンジ 現実レベルでアピール
  - ・ 生活スタイルの変革、意識の革命、24hのコンビニは使わない！ 便利さ
- 環境家計簿を作ろう！！ やろうとする動機・何かのしかけ・メリット 具体的な成果へ！！
- 1ヶ月ごとにつけて削減していく取組
- ・ 家計へのメリット+CO2削減 市民が取り組む
  - ・ 一人暮らし世帯、若い人、独身 知識はあっても意識がない
  - ・ 一人ひとりの生活にはなかなか結びつかない 溝口第2町会 1kgで3円 資源集団回収
  - ・ 6%！？よくわからない・・・わかりやすくする すれば g
  - ・ 「一人一日1kg減らす」 そのために何を
  - ・ それぞれの暮らしの中で具体的なライフスタイルを提示
  - ・ エコバック、マイバックを使おう500(病院から寄付も)
  - ・ エコエネライフのコンクール
  - ・ エコエネライフコンクールの実施で目的化、具体的に できたお金で緑を 緑につなげる
  - ・ 足もとから、明日からできることを

#### <実施概要>

- ・ 地球温暖化防止、環境まちづくりの推進に向け、区民一人ひとりが、まずできることから始めるためのきっかけづくりとして、温室効果ガスの削減に関する家庭での取組を競うコンクールを実施する。
- ・ コンクールにあわせて、各種普及啓発活動、記念イベント等を複合的に実施する。

#### <実施に向けての課題>

- ・ 実施主体、手法の確定、必要財源の確保
- ・ 既存コンクール等の実施状況の把握、課題整理
- ・ 学校との連携のあり方の検討・調整
- ・ 温室効果ガス削減量の測定方法の検討、確定 他

#### <その他>

- ・ ゴーヤーによる「緑のカーテン」づくりとの連携(後述)
- ・ 市政だより高津区版、区ホームページによる広報の実施

## 緑化推進「緑のカーテン」

- ・ 新区計画「エコシティたかつ」 ヨコハマはG30・・・市民活動＋行政  
屋上緑化、ビオトープ  
地球に優しいまち
- ・ 市民と行政の協働で
- ・ 緑をつくる・・・みどりの保全と創造 緑化推進重点地区へ
- ・ すべての公共施設の緑化を
- ・ 市民として、町会で、学校教育で、家で、家庭、家族でできることは何？  
意識を持つ！ 関心を持つ！ 具体的に
- ・ 役所よりも・・・市民が自ら、市民から発信
- ・ 公共施設の緑化 民間の建物でも 区役所の屋上、壁面緑化 「予算要求中です」  
「エコシティたかつ」 エコシティホール化
- ・ 基本方針策定
- ・ ゴーヤーの緑のカーテン・・・
- ・ 緑化推進重点地区へ

### <実施概要>

- ・ 国内友好自治体である沖縄県那覇市からゴーヤーの種の寄贈を受け、「緑のカーテン」による地域の緑化を推進する。 溝口駅周辺地区の緑化推進重点地区計画策定に伴う高津区役所庁舎の緑化推進
- ・ 区民を対象に「緑のカーテンづくり講習会」を開催する。
- ・ ゴーヤーの実については、食育の観点から食生活改善推進員による料理法・効用の紹介等を推進して活用を図る。

### <実施に向けての課題>

- ・ 推進主体の検討、確定
- ・ 実施場所の確保 町内会・自治会との連携
- ・ 広く区民に呼びかけるための方策
- ・ 効果測定方法の検討、確定

### <その他>

- ・ たかつエコエナライフコンクールとの連携（前述）
- ・ 市政だより高津区版、区ホームページによる広報の実施（国内友好自治体である那覇市の紹介を含む）
- ・ 教育委員会において実施予定のゴーヤーを活用した「川崎市・那覇市小学生交流事業」との調整
- ・ 緑化推進重点地区計画との連携

## 緑地保全・活動支援「緑のまちづくりファンド」

- ・ コスモス100万 地域へのPRも大切
- 市民が「管理」活動してかかわるといい
- ・ 緑、残したい！！ 残すためのしくみとは
- ・ 都市計画上の担保 宗教法人の問題
- ・ 相続(税金…) - 税法(緑が残せる法律…)
- ・ 緑をつくる…みどりの保全と創造 緑化推進重点地区へ
- ・ 神庭緑地・市民健康の森
- ・ 楽しみながら保全活動 周辺住民の理解が必要
- ・ 10年楽しいこともいっぱい
- ・ 多摩川に虹を取り戻そう、木を植えよう
- ・ 木の里親制度 みんな参加できる
- ・ 資金不足 市民だけでやる限界

### 高津区緑化基金

- ・ 区民一人100円
- ・ 斜面緑地の保全へ
- ・ まちの水と緑を自分たちの浄財で守る、60歳、20歳で100円を
- ・ ヒートアイランドと緑(斜面緑地)

### 緑のまちづくりファンド

#### <実施概要>

- ・ 市民、企業、行政が資金を出資し、地域の緑の保全、多様なまちづくり活動の支援を行うコミュニティファンドとして、仮称「たかつまちづくりファンド」を創設する。

#### <実施に向けての課題>

- ・ 緑の基本計画、多摩川プラン等の既存行政計画や川崎市緑化基金、かわさき市民公益活動助成金制度等の既存支援制度、特別緑地保全地区、緑の保全地域、緑地保全協定、ふれあいの森(市民緑地)等、各種緑地保全制度等との整合性、機能分担に関する検討
- ・ ファンド組成に向けた資金確保策、助成財団等の財源活用の可能性
- ・ ファンドの設置主体、運営主体、事務局等のあり方
- ・ 審査機能とその体制に関する検討
- ・ 支援対象、目標値設定等の検討
- ・ 仮称「たかつ緑のネットワーク会議」の設置等、ファンドを支えるしくみの検討 他

#### <その他>

- ・ 公益法人制度改革、寄付税制、ソーシャルファイナンス等に関する動向を注視する必要がある。
- ・ 緑のまちづくり、農地を活かしたまちづくり、土地活用の検討との連携(後述)

## 推進施策「七つの戦略・レインボープラン」(案)

### 基本方針等の策定<企てる>

- ・「環境まちづくり」の推進に関する基本的な戦略となる基本方針等を市民協働で策定し、現状と課題、解決手法とそのプログラム、目指すべきまちづくりのイメージ等について広く共有するとともに、戦略的展開を図る。
- ・基本方針に基づき、具体的な推進行動マニュアル、実践読本などを作成・配布する。

### 地域環境調査の実施<調べる・知る・理解する>

- ・市民参加型の地域環境調査の実施、地域環境データの作成
- ・ヒートアイランドに関する「風の道」調査の実施

### 環境学習・教育の推進<学ぶ・育む>

- ・環境学習・教育の場として、学校、地域、行政等の協働によるビオトープの整備
- ・区役所の環境展示場化（エコシティホール化）

### 啓発事業・情報受発信の推進<伝える>

- ・イベントの開催等による啓発事業の展開
- ・区役所ホームページの活用等、多様な媒体による情報発信の推進

### 実践的取組の展開<はじめる>

- ・エコエネライフコンクールの実施（自然エネルギーの利用促進）（再掲）
- ・「緑のカーテン」推進事業の展開（再掲）
- ・ごみ発生抑制、資源リサイクルの推進

### 緑の保全・回復・創造<つくる・緑のまちづくり>

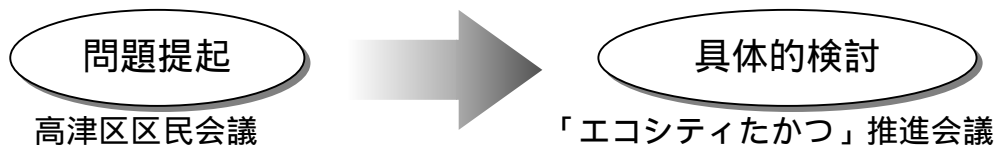
- ・橘地区「農のあるまちづくり」の推進（協働推進事業）
- ・花と緑のたかつ推進事業の推進（協働推進事業）
- ・高津区市民健康の森との連携
- ・総合的な緑化推進（緑化推進重点地区計画の推進）

### 制度設計・制度開発<考える・しくみづくり>

- ・「緑のまちづくりファンド」の創設（再掲）
- ・仮称「たかつ環境まちづくり推進会議」の創設・運営
- ・緑のまちづくり、農地を活かしたまちづくり、土地活用の検討
- ・高津区協働事業提案事業「環境まちづくり」との連携

## 区民会議と「エコシティたかつ」推進会議の役割分担

### ㊦ 基本的関係



### ㊦ 「エコシティたかつ」推進会議の検討事項等

- ・「エコシティたかつ」推進方針の策定
- ・推進方針の実施に関すること（2009年度からは推進組織的なものに移行）
- ・モデル事業「緑のカーテン大作戦」の実施（2008年度）

### ㊦ 区民会議での調査・審議事項等

- ・「環境まちづくり」に関する調査・審議
  - 環境問題に対する理解、普及啓発活動の必要性
  - 環境問題に対する意識の醸成 例：「たかつエコエネライフコンクール」の実施
  - 身近な地球温暖化防止の取組の推進
  - 個人レベルで取り組むことのできる工夫
  - まちづくりや活動を支えるしくみづくり
  - 環境まちづくりを支えるしくみづくりが必要 例：緑のまちづくりファンド

## 今後の区民会議における検討の進め方（案）

### ㊦ これまでの議論の振り返り

- ・第1期第3回区民会議での検討
- ・第1期報告書
- ・第2期委員から出された意見の整理（資料2・後述参照）


### ㊦ 調査・審議事項の絞込み

- ・「エコシティたかつ」推進会議での検討状況を踏まえ、課題の絞込み
- ・具体的な地域の実践や協働による課題解決に結びつくものを重点的に検討

### ㊦ 具体的検討

- ・事業実施主体、手法、財源調達方法、スケジュール等の検討
- ・区民による実践、区による事業化等による事業展開
- ・事業実施後の検証・評価

## ④ スケジュール

- ・ 第 2 回区民会議...これまでの議論の振り返り、調査・審議事項の絞込み
  - ・ 第 3 回区民会議...具体的検討
  - ・ 中間報告書での総括
- 

## ④ その他

- ・ 「エコシティたかつ」推進会議との連携
- ・ 協働事業提案事業「廃食用油回収による資源循環プロジェクト」との連携

### < 第 2 期委員から出された「環境まちづくり」に関する意見 >

- ・ 温暖化対策の推進について  
川崎市でも温暖化防止のための取り組みがなされており、区民の積極的な参加が求められているが、現実はなかなか実践に結びつかない。
- ・ 地球環境問題 私たちにできること  
地球温暖化防止のため、「京都議定書」の推進を市民一人一人が知恵と工夫を出し合い、組織として目標に取り組む必要がある。
- ・ 「省エネルギー診断」への取組  
省エネルギーへの取り組みは、様々に行われているがまだ一部の大企業に限られ、中小企業や商業事業者には広がっていない。
- ・ 地域環境学習会・省エネ活動学習会などの企画と援助  
「台所から地球環境問題に取り組む」をテーマに、町会・自治会を単位とする学習会やイベントを企画し、取り組みを援助する必要がある。
- ・ 「エコシティたかつ」推進事業への支援  
「短期プログラム」(資料 6 参照)への支援活動
- ・ 多摩川におけるバーベキュー問題について  
バーベキュー客が残すゴミ処理費用も年々増大しているとのことである。
- ・ 江川せせらぎ遊歩道の水の浄化  
江川せせらぎ遊歩道の水質が悪く悪臭がする。  
水路内は水遊び禁止であるが、子どもたちが入ってしまう。
- ・ 溝の口駅周辺の交通と緑の創造  
南武沿線道路の溝の口駅から第 3 京浜道路下までまったく街路樹ないため、夏は歩くのに大変厳しい。街路樹を植えることでヒートアイランドを防ぎ、かつ歩いて駅まで出られるようになるはず  
です。